

平成25年（2013）年度 第六期 活動報告書

認定特定非営利活動法人猫達の幸せを守る会

I. 総括

周囲の山々が新緑に彩られるこの季節に、猫達の幸せを守る会は一年の締めくくりを迎えます。お陰様で、認定特定非営利活動法人 猫達の幸せを守る会は4月30日にて、第6期の活動を終了致しました。今期最大の出来事は、3.5km上流へのにゃん、わん大移動でございました。8月25日から8月31日まで1週間かけての大移転は、大変多くの皆様からお力添えをいただきました。猫130匹プラス犬14頭の大移動は、暑い盛りでもあり、大勢の皆様のお力をお借りして、大変ご迷惑をおかけしました。猫達の幸せを守る会は、移転という大きな出来事の中でも、何事が起きようとも、当会の活動はとどまることなく継続され、第6期中の猫の保護数は97匹に上りました。そのうち、里親様に恵まれたのは、83匹を数えました。猫博としての15年と、NPO法人として第7期へと年月の積み重ねが、保護数の増加とともに協力者の方々も確実に増え、NPO活動の本質も理解が深まってきたように思います。国や県、地方自治体が本来はおこなわなければならない部分を、NPO活動の仲間たちによって支えられながら活動を起こしていき、行政にはその実態を訴えて、活動の究極を、最終的には他の先進国イタリアやドイツの様に、国や自治体の手で行ってくれるまで継続を目指して、心根の優しい人々と共に頑張りたいと思います。月々、様々な活動を沢山行って参りましたので、以下に列記して御報告申し上げます。

理事長 小林幸子

II. 個別報告

1. 動物の愛護と適正な飼養の普及・啓発・推進に関する事業

(1) 動物の愛護と適正な飼養の啓発を目的としたホームページ、SNS運営

- ・当会の活動を、さらに多くの皆様にご理解頂くため、facebookページの運用開始。
- ・ホームページに、「猫の引き取りを希望される方へ」の説明を新規に掲載。行政との連携を強化すべく、まずは最寄りの保健所に相談し、里親を探してもらう方向づけをする。保健所の対応に問題があった場合は、当会にて対処することも付記。
- ・FC2ブログ（猫日誌）にて、当会にて保護された猫達の現状の報告、里親さんに巡り合えて幸せになった猫達の紹介についての記事を、ボランティアさんの協力により、前年度以上に掲載回数を増やした。

(2) 動物の愛護と適正な飼養の啓発を目的とした講演会等の企画・開催

- ・国内4か所のイベントにて、「猫ちゃん捨てないで、命は大切に」の啓蒙活動を、一般来場者へのチラシ配布や当会の活動の説明により行う。詳細は、活動実績を参照のこと。
- ・「みんな生きている～飼い主のいない猫と暮らして～」の上映会（2014年5月11日）共催。
主催：ねこを守る会習志野ハッピー 共催：認定特定NPO法人 猫達の幸せを守る会

(3) 当会へのご訪問者並びにネットで、動物愛護への署名活動を広く呼び掛け、行政に対し協力を求める。

●平成23年8月～平成26年4月現在 約 17,000名

※20,000名分の署名が集まるまで実施予定

2. 動物の避妊・去勢についての啓発・推進に関する事業

(1) 動物の避妊・去勢についての啓発を目的とした講演会等の企画・開催

- ・国内4か所のイベントにて、動物の避妊・去勢手術の必要性について、一般来場者へのチラシ配布や当会の活動の説明により行う。(『4. 活動履歴』も参照下さい。)

(2) 当会で暮らす猫・犬の避妊去勢手術数

種別	避妊	去勢
猫	2	5
犬	0	1

(3) ワクチン接種

約90匹の猫に、2回ずつのワクチン接種を行う。

3. 飼育放棄された動物の保護並びに里親及び引き取り先の募集に関する事業

(1) 飼育放棄された動物の保護・管理

●平成25年度の猫・犬保護数および譲渡(里子)数

種別	保護数	譲渡数 (里子数)	備考
猫	97匹	83匹	1都5県へ。
犬	3頭	3頭	

- 平成25年度末現在の猫・犬飼育数
猫 134匹
犬 14頭

- 猫・犬の病院代支払い総額 2,396,440円
(避妊去勢手術、病気怪我治療費、予防接種代、投薬代。スタッフ人件費は含まず。)

(2) 飼育放棄された動物の為のシェルター運営事業

(a) 里親並びに引き取り先が決定しなかった飼育放棄された動物のためのシェルター運営

- ・当会の猫(犬)保護活動にご理解、ご協力下さる方へ、賛助会員になって頂くようお願いする。

●平成25年度 新規ご入会者数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
1	8	11	10	10	9	5	8	4	8	4	2	80

- ・里親様が見つからなかった猫(犬)達が、当会を終の棲家として幸せに暮らせるようシェルターを運営。シェルター維持費用(動物の医療費、人件費、エサ代、病院代、光熱水道費代、飼育雑貨代)、移転事業費捻出の為、「にゃんこ基金」にて500円/口~の募金を広く呼び掛ける。

- にゃんこ基金へのご協力者数(のべ) 802名様
- にゃんこ基金の募金総額 13,698,403円

(b) ボランティアの増員

より適切に猫（犬）達を飼養するため、ボランティアの増員を図る。

●平成25年度	有給専従スタッフ	6名	(平成24年度	2名)
	無給専従スタッフ	3名	(平成24年度	0名)
	有給専従ボランティア	2名	(平成24年度	8名)
	無給非専従ボランティア	6名	(平成24年度	5名)

(c) 近年増え続ける高齢猫、罹患猫達の医療費捻出のための「養い親制度」

特定の猫あるいは当会の全猫たちへ、月額1,000円の医療費支援のご協力を呼び掛ける。

●平成25年度の養い親様 新規お申込み数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
4	2	9	3	3	6	1	6	5	5	3	1	48

4. その他（猫2パラダイス建設基金）


手狭になった建物に、従来以上の猫を保護しているため、飼育環境の改善を図る必要を切実に感じている。新しい猫舎（猫部屋）を増築するための基金を平成25年7月に設けた。

新しい猫部屋を作るためには、ある程度まとまった資金が必要となるため、今後も継続してご協力を呼び掛けることとする。

2014年4月末現在 基金合計 299,000円


5. 平成25年度活動履歴 ※猫の保護については、特筆すべき点のみ記載しています。

年月日	活動内容
平成25年5月1日	猫達の幸せを守る会移転の為の、チャリティー猫袋(福袋)発売。30袋完売。
平成25年5月4日	高齢猫達の医療費支援のお願い
平成25年5月20日	にゃんこ文庫や各地のイベントにて閲覧可能な、啓蒙ミニアルバム作成。避妊去勢、室内飼いの勧めや、当会の活動について写真入りで解説。4冊あり。
平成25年6月2日	移転先にて、地鎮祭実施。
平成25年6月30日	木更津市 みなのはらにて、猫グッズ販売と啓蒙活動実施。
平成25年4月19日～ 6月30日	千葉県匝瑳市「松山庭園美術館」の「猫ねこ展覧会2013」に出店。猫グッズ販売、「猫ちゃん捨てないで」の啓蒙活動、募金活動、動物愛護の為の署名活動にご協力頂く。
平成25年6月4日	神奈川県藤沢市鶴沼の住宅展示場「ブルースひろば」様に、手数料無料で当会の猫グッズの委託販売をお引き受けいただく。平成26年6月末まで。
平成25年7月15日	K市コンビニ駐車場にて、おちんちんを引っ張り出され、虐待されていた猫を保護。百閃と名付ける。平成26年5月17日に船橋市に里子に行くことができた。
平成25年7月23日	夏休み向けチャリティー猫袋販売。30袋完売。
平成25年8月3日	富津市「さめき地域祭り」のフリーマーケットに参加。猫グッズ販売と啓蒙活動実施。
平成25年8月25日～ 31日	移転のため、世界の猫グッズ博物館&猫2パラダイスを休館。
平成25年8月30日～ 10月20日	埼玉県 ほくさい美術館「猫たちの遊々展」に出店。猫グッズ販売、「猫ちゃん捨てないで」の啓蒙活動、募金活動、動物愛護の為の署名活動にご協力頂く。

平成 25 年 9 月 1 日	<p>猫達の幸せを守る会 千葉県安房郡鋸南町上佐久間2-2にて、活動開始。 のべ 50 名の方に、移転作業をお手伝い頂いた。</p> <p>猫舎建設のためのチャリティー猫袋発売。15 袋完売。</p>
平成25年 9 月 5 日	K 町にて、お湯をかけられた猫を保護
平成 25 年 10 月 14 日	K 市のコンビニ駐車場にて、トラックにひき殺されそうになった茶サビを保護。
平成 25 年 10 月 19 日	<p>千葉県富津市の社会福祉協議会バザーにて、猫グッズ販売と啓蒙活動実施。</p> <p>外壁塗装、クロス張り、電気・水道設備工事費用不足のため、160 万円ご寄付のお願い</p>
平成 25 年 10 月	大型台風襲来。あやうく1階に水が入りそうになる。近年の異常気象に備えた対策の検討の必要性を感じる。
平成 25 年 10 月末	千葉県流山市の耳の不自由な方からFAXが届き、骨折して飼い猫の面倒をみられなくなってしまったのでお助け頂けないか、との依頼あり。流山市は遠く、迎えに行く人手もない為、流山市に近い保護団体に協力を仰いだところ、「ちばわん」様が、「猫を預かるキャパシティーはないが、引き取ってお届けすることはできます。交通費もこちらで負担します。」とお申し出下さる。11月上旬に当会に連れてきて下さり、12 月上旬に館山に里子に行くことができた。猫保護活動家同士の連携の好例となった。
平成 25 年 10 月末	喫茶またたびオープン。 コーヒー、軽食、お菓子を販売し、収益を保護活動に充てる。
平成 25 年 11 月 4 日	猫の病室に換気扇と網戸をつけるため、麻(リネン)の布巾販売。20本完売
平成 25 年 12 月 3 日	世界の猫グッズ博物館にゃんずカレンダー2014販売開始。300 部完売。 初めての試みとして、ポストカードとのセット販売も行う。
平成 25 年 12 月	<p>チリ共和国駐日トレンス大使が、猫達の幸せを守る会を視察。 大使に、猫達の過酷な現状を説明。大変興味深く聴いて下さる。</p> 
平成 25 年 12 月 10 日	千葉県内T病院閉鎖により、敷地内が猫のエサやり場となったが、ここに来ていた猫を数匹保護。
平成 26 年 1 月 1 日	猫舎建設のためのチャリティー猫袋「猫福袋」販売開始。10 袋完売。
平成 26 年 1 月 4 日～ 1 月 11 日	東京原宿デザインフェスタギャラリーの「にゃんこ展3」にて、猫グッズ作家「みに～な・みに～の」様が、当会の猫グッズ販売とチラシ配布にご協力下さる。 (原宿以外の千葉県内のイベントにおいても、同様のご支援をいただく)
平成 26 年 2 月	館山国税局で第四期の現状報告を行う。
平成 26 年 2 月	大雪のため、スタッフ、ボランティアが通勤困難となる。電動アシスト付自転車が使えなかった為、5～7kmの道のりを歩いて猫の世話に通ったスタッフもいた。
平成 26 年 3 月 21 日	動物の為の彼岸大法要を執り行う。
平成 26 年 4 月 18 日～ 6 月 29 日	千葉県匝瑳市の松山庭園美術館の「猫ねこ展覧会2014」に出店。 猫グッズ販売、「猫ちゃん捨てないで」の啓蒙活動、募金活動、動物愛護の為の署名活動にご協力頂く。

<p>平成 25 年 3 月 10 日</p>	<p>イオンロックシティの毎月 11 日の「幸せのイエローレシートキャンペーン」の表彰式に参加。(還元額 11,500 円)</p> <div data-bbox="683 174 1345 344" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">房日新聞 4月13日 日曜日 平成26年(2014年) 旧暦3月14日(仏滅)</p> <p style="text-align: center;">THE BONICHI SHIMBUN</p> <p style="text-align: center;">第18497号 (昭和27年8月23日 第3種郵便物認可)【月曜休刊】</p> </div> <div data-bbox="517 353 1453 902" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">13団体に23万円助成</p> <p style="text-align: center;">黄色いレシートキャンペーン イオン館山店が</p>  <p style="text-align: center;">助成を受けた団体の代表ら＝イオン館山店で</p> </div> <p>地域のボランティア団体などの活動を支援するイオンの「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で、イオン館山店の昨年催事場であり、13団体に助成金が手渡された。同社の社会貢献活動で、毎月11日に店内に助成を希望する団体名の投票ポストが設けられ、買い物客が支援したいと思う団体にレシートを投入。額面の1%が物品として団体に贈られる仕組みとなっている。今回助成を受けたのは、特別支援学校や動物愛護団体、環境保全グループなど13団体。昨年度の贈呈金額が2万8900円が、投票金額に応じてギフトカードの形で各団体に配分された。贈呈式では、イオン館山店の要旨幸弘課長が、各団体の代表一人ひとりにギフトカードを手渡し、助成を受けた団体を代表してあいさつした。NPO法人たやま海辺の認定団体の安藤副理事長は「支援によって各団体の活動が活発になり、地域に貢献することができると話していた。</p>
<p>毎月</p>	<p>猫の保護活動仲間のI様に、NPO 法人「ねこのこ」主催の里親会(月例2回・毎回 於：原宿)にて猫グッズの販売・チラシ配布・署名活動・募金箱設置・「猫を捨てないで」の啓蒙活動のご協力をいただく。</p>

6. 平成25年度マスコミ取材履歴

年月日	取材内容
平成 25 年 12 月	旅行誌「ぐるっと千葉」にて、喫茶またたびが紹介される。
平成 26 年 3 月 3 日	千葉テレビの朝のニュース番組にて、当会の活動が紹介される。
平成 26 年 3 月 19 日	<p>毎日新聞朝刊、全国紙社会部「雑記帳」にて、猫達の幸せを守る会の活動について紹介される。元捨て猫のジャンヌダルクちゃんが、衆議院議員会館にて、自民党動物議員連盟・元外務副大臣逢沢一郎衆議院議員、猫駅長たま選挙区・阪口直人衆議院議員に、動物たちの過酷な環境改善を要求する嘆願書を手渡す。</p> <p>アルジェリア、ナイジェリア、コンゴ大使にも面会する。</p> <div data-bbox="475 1514 1481 2078" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">雑記帳</p>  <p>◇NPO法人「猫達の幸せを守る会」が18日、東京・永田町の衆院第2議員会館を訪れ、阪口直人議員＝写真左＝らに猫の権利向上を訴えた。同会の小倉新が飼育する元捨て猫のジャンヌダルク(メス)＝同右＝も「ロビー活動」に加わった。</p> <p>◇小倉さんによると、国内で殺処分される犬や猫は、年間16万匹超。この日は、犬や猫に対する不妊去勢手術の義務付けと安易な飼育放棄を禁じる法制定も要望した。</p> <p>◇公園に捨てられていたところを保護されたというジャンヌ。阪口議員から「かわいいね」と声をかけられても素っ気ないそぶり。で、「初のロビイスト猫」としての役割には疑問符が付いた? 【木村敦彦】</p> </div>

6. 平成25年度 広報宣伝活動履歴

年月日	活動内容
平成25年6月21日	猫達の幸せを守る会 公式facebookページ運用開始。 里親様が猫の様子をfacebook上でお知らせ下さったり、ご支援者様のお知り合いに情報を共有していただいたりと、これまでにない交流が増加した。
平成25年7月11日	ホームページ新機能① ・猫の引き取りを希望される方へ(行政との連携強化。問い合わせ対応) ・猫グッズ販売事業部(猫の保護活動の為にグッズを販売していることを説明)
平成25年7月25日	ホームページ新機能② ・猫2(にゃんにゃん)パラダイス建設基金(猫舎増築の趣旨を説明) ・facebookページへのリンク作成

以上